

# 平成30年琴浦町公共施設レビュー 資料

## 【2日目】

テーマ		資料名	ページ 番号
施設番号	施設名		
④ 一向平キャンプ場		表紙	1
		施設一覧	3
④-1	一向平キャンプ場	施設シート	5
		委託先対象団体シート	7
		利用料金表	8
		H29年度事業成果説明書兼評価書	9

⑤ 道の駅		表紙	11
		施設一覧	13
⑤-1	ポート赤碕物産館	施設シート	15
		委託先対象団体シート	17
⑤-2	物産館 ことら	施設シート	19
		委託先シート（一覧）	21
		補足説明資料	23
		H29年度事業成果説明書兼評価書	31



【2日目】 3月17日（日）

④ 一向平キャンプ場



# 施設一覧

※来場者数は、キャンプサイト未利用者を含む。

施設番号	名称	所在地	建築年月	対象		延床面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)	建設費・ 取得費 (千円)	施設管理体制		維持管理費(千円)				活動実績		
				人口 (人)	面積 (km <sup>2</sup> )				管理手法	委託・指定先	29年度	28年度	団体数	キャンプサイト 利用件数	来場者数	登録サークル数	
④	一向平キャンプ場	野井倉 688-130	平成2年	—	—	60,554	177,822 取得金額 32,169	指定管理	一向森林保全協会	7,911	6,642	169	169	8,766	—		
[	一向平野営場	"	昭和54年に県により建設され 平成19年4月に町へ無償譲渡	—	445	145,653 取得金額 0											
	一向平森林体験・ 交流センター	"	平成2年		257	24,427 取得金額 24,427											
	一向平バーベ キューハウス	"	平成6年		81	7,742 取得金額 7,742											
参考 1	大父木地親水公園	大父 1025-75	H8年9月	—	—	12,000	22,400	直営・一部 委託	大父木地親水公園 管理組合	790	707	19	19	530	—		



施設シート										平成30年度		
番号	④		名称	一向平キャンプ場						<input checked="" type="checkbox"/> 単独館 <input type="checkbox"/> 複合館		
所在地	琴浦町大字野井倉688-130											
根拠条例等	「琴浦町一向平キャンプ場条例」(平成19年3月20日、条例第7号)に基づく											
土地情報	所有面積	15,370.00 m <sup>2</sup>	地目	宅地		所管課	商工観光課					
	借地面積	45,184.00 m <sup>2</sup>	借地元	JA鳥取中央		作成責任者	谷岡					
	総面積	60,554.00 m <sup>2</sup>	借地料	140 千円/年		財産区分	<input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 普通					
建物情報	延べ床面積	783.45 m <sup>2</sup>	所有区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 借用		構造	W					
	建設・取得	平成2年建設		平成19年取得		IS値						
	補助金有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				階数	1F(1棟が2F)					
	建設額	177,822千円				借用金額	— 千円/年					
	取得額	32,169 千円		取得経緯	都道府県から譲渡							
	地方債残高	<input type="checkbox"/> 有 (残高 円) 償還 ( 年/ 年) <input checked="" type="checkbox"/> 無										
	改修等	改修時期・内容・金額	<input type="checkbox"/> 耐震 <input type="checkbox"/> 大規模改修 <input type="checkbox"/> バリアフリー化 <input type="checkbox"/> 省エネ対応									
	設置目的	町民の観光レクリエーション活動の場を確保し、もって、地域の振興に資する中産間地域の振興と活性化を図るための施設として設置。										
	実施事業	キャンプ場施設の維持管理や清掃などの環境整備 キャンプ場利用者の対応など運営全般										
	主な利用者(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 官公庁利用 <input type="checkbox"/> 主催事業 <input type="checkbox"/> 登録団体 (団体数: ) <input type="checkbox"/> 町内一般企業、団体 <input type="checkbox"/> 町外一般企業、団体 <input checked="" type="checkbox"/> 町民 <input checked="" type="checkbox"/> 町外住民 <input type="checkbox"/> その他 ( )										
利用の制限	なし											
開館日数	240 日/年	休館日	12~3月まで冬季閉鎖									
開館時間	受付時間：午前8時 ~ 午後5時											
管理体制	<input type="checkbox"/> 直接管理 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 住民等の自主管理											
	指定管理者：一向平森林保全協会 [任意団体] 内 容：キャンプ場施設の維持管理及び利用に関する業務 金 額：300万円 選定方法：非公募(選定の特例による) 委託期間：10年間(H21年度~H30年度) ※H31年度については、単年度の契約更新予定											
施設の概要	名称	キャンプサイト		名称	森林体験・交流センター		名称	便所(北)				
	施設面積	9,600 m <sup>2</sup>	施設数	1	床面積	257 m <sup>2</sup>	部屋数	2	床面積	42.6 m <sup>2</sup>	部屋数	1
	名称	バーベキューハウス		名称	便所(南)		名称	管理棟				
	床面積	81.5 m <sup>2</sup>	部屋数	1	床面積	54.1 m <sup>2</sup>	部屋数	1	床面積	299 m <sup>2</sup>	部屋数	1
	名称	休憩所		名称			名称					
	床面積	48.6 m <sup>2</sup>	部屋数	1	床面積	m <sup>2</sup>	部屋数		床面積	m <sup>2</sup>	部屋数	
	名称			名称			名称					
	床面積	m <sup>2</sup>	部屋数		床面積	m <sup>2</sup>	部屋数		床面積	m <sup>2</sup>	部屋数	
ハード(施設維持管理) ソフト(実施事業) にかかる人員		正規職員	嘱託職員等	委託業者	指定管理者	住民等の自主管理	その他	合計				
	ハード	人	人	人	1.0人	人	人	1.0人				
	ソフト	0.1人	人	人	1.0人	人	人	1.1人				
	合計	0.1人	0.0人	0.0人	2.0人	0.0人	0.0人	2.1人				

		30年度（予算）	29年度（決算）	28年度（決算）	27年度（決算）				
総支出		5,661 千円	7,911 千円	6,642 千円	5,912 千円				
維持管理費	財源内訳	収入合計	209 千円	1,345 千円	209 千円	209 千円			
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円			
		国県補助金	209 千円	1,345 千円	209 千円	209 千円			
		その他（ ）	千円	千円	千円	千円			
		一般財源	5,452 千円	6,566 千円	6,433 千円	5,703 千円			
支出内訳（平成29年度分）									
人件費 : 651千円 指定管理料 : 3,000千円 光熱水費 : 千円 修繕料 : 2,520千円 （修繕内容：駐車場修繕ほか）		その他（浄化槽清掃ほか） : 1,740千円  ▼参考 使用料（キャンプサイト） : 493千円 ※キャンプサイト使用料は、指定管理者が受納  減価償却費 : 1,194千円 地方債の元利償還 : 千円							
利用状況	各部屋別稼働率	名称	キャンプサイト		平日	%	土日祝	%	
		午前	%	午後	%	夜間	%	全体	2.7 %
		名称			平日	%	土日祝	%	
		午前	%	午後	%	夜間	%	全体	%
		名称			平日	%	土日祝	%	
		午前	%	午後	%	夜間	%	全体	%
		名称			平日	%	土日祝	%	
		午前	%	午後	%	夜間	%	全体	%
	その他 部屋情報	放送室		室	事務室		室		
		医務室		室	売店		室		
その他			室						
自己評価・特記事項等		一向平キャンプ場は、大山の東の玄関口に位置して、日本歴史の道百選「大山道」や日本の滝百選「大山滝」があるなど自然と一体となれるような魅力なスポットであり、キャンプやトレッキングなどの自然体験を通して観光振興を図っている。							



委託・指定管理・補助 対象団体シート (概要説明書)

予算事業名	一向平キャンプ場	事業開始年度	平成21年度	
団体名	一向平森林保全協会			
団体への支出根拠 (選定経過等、支出先の妥当性)	<p>■選定理由 平成3年、林業振興・中山間地域の活性化を推進するために、地域住民を中心に当団体を設立した。大山滝や周辺国立公園地域の知名度の向上には多大な努力を払われ、その成果は大山滝周辺のみならず町の観光振興、活性化に大きく寄与している。 設立当初より当施設の維持管理に努め、来訪者、登山者の対応などに尽力し、関係業務に係る良好な実績がある。</p>			
当該事業の団体における収支状況	収入		支出	
	国からの財政支出金	千円	人件費	3,257 千円
	県からの財政支出金	千円	光熱水費	565 千円
	市町村からの財政支出金	3,000 千円	通信運搬費	128 千円
	委託料・指定管理料	3,000 千円	材料費	1,278 千円
	その他 ( キャンプ場使用料 )	493 千円	備品費	140 千円
	その他 ( バーベキューハウス売上 )	2,243 千円	事業費	382 千円
	その他 ( 繰入金 団体自己資金 )	2,321 千円	その他	255 千円
総計	8,057 千円	総計	6,005 千円	

※委託料は設計ベースのため、収入と一致しない場合あり。

団体概要	<p>組織: 古布庄地区住民等で組織するボランティア団体 目的: 林業振興及び中山間地域の活性化・定住を促進するために設置する施設の受託管理・運営をするとともに、農山村の特性を生かした地域振興施策を計画かつ組織的に推進し、もって健全で豊かな地域社会の実現に寄与することを目的とする。 事業: 自然環境の保全及び啓蒙普及活動 特産品の開発及び農林業の振興に関すること 農林業の体験交流に関すること 施設の受託管理・運営に当たること</p>									
	資本金	千円	役員	(単位:人)	常勤	うち (出向/OB)	非常勤	うち (出向/OB)	監事	うち (出向/OB)
	市出資金	千円		役員						
	出資比率	%		職員						
団体全体の収支状況	収入		支出							
	国からの財政支出金	千円	人件費	3,257 千円						
	県からの財政支出金	千円	光熱水費	565 千円						
	市町村からの財政支出金	3,000 千円	通信運搬費	128 千円						
	委託料・指定管理料	3,000 千円	材料費	1,278 千円						
	その他 ( キャンプ場使用料 )	493 千円	備品費	140 千円						
	その他 ( バーベキューハウス売上 )	2,243 千円	事業費	382 千円						
	その他 ( 繰入金 団体自己資金 )	2,321 千円	その他	255 千円						
総計	8,057 千円	総計	6,005 千円							
		収支差	2,052 千円							
特記事項	<p>負債総額: 円 資本総額: 円 利益剰余金(もしくは欠損金): 円 積立金 3,529,538円</p>									
財務諸表URL										

# 一向平キャンプ場利用料

## 1 利用料金

使用料金表(施設)				
種別	単位	数量	料金(円)	備考
キャンプサイト (※1)	1日	1区画	600	
		1人	200	中学生以下無料
森林体験・交流センター	1時間	団体	1,000	
	1時間	個人(1人)	200	
	1泊	1人	1,500	
使用料金表(備品)				
種別	単位	数量	料金(円)	備考
テント	1泊又は日帰り	1張	3,000	4人用敷物2枚付
毛布	1泊又は日帰り	1枚	600	
飯ごう	1泊又は日帰り	1個	500	
なべ	1泊又は日帰り	1個	500	
七輪	1泊又は日帰り	1個	300	
焼肉コンロ(小)	1泊又は日帰り	1個	400	
焼肉コンロ(大)	1泊又は日帰り	1個	500	
炭	1泊又は日帰り	1kg	300	
薪	1泊又は日帰り	1束	300	

※1 : 1人1日の場合 600円 + 200円 = 800円、2人1日の場合 600円 + 200円×2 = 1,000円  
 3人1泊2日の場合 (600円 + 200円×3)×2 = 2,400円

## 2 利用料金を徴収する範囲

指定管理者及び古布庄地区関係区及び住民の主催事業を除く利用。ただし、町及び町教育委員会、学校、保育園、町内に本拠を置く社会教育団体の主催事業及び、一向平キャンプ場利用における荒天時の緊急避難並びに、町と指定管理者との事前協議により、町長が認めた団体の主催事業については、利用料金を徴収しないものとする。

**平成 29 年度 事業成果説明書 兼 評価書**

事業番号	217	事業名	一向平キャンプ場の管理と清掃活動事業			会計区分	一般会計					
担当課	商工観光課		担当係	観光係		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続					
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費			
年度	最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	事業費財源内訳 (千円)					備考 (その他収入の内訳)				
			国庫支出金	県支出金	その他収入	起債	一般財源					
平成29年度	7,320	7,261	0	1,345	0	0	5,916					
平成29年度(明許)	0	0	0	0	0	0	0					
経費の内訳	役務費 1,347千円、委託料 3,000千円、工事請負費 2,275千円、その他 639千円											
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(計画)	31(計画)					
年間観光入込客数	万人	目標	74.8	78.6	82.5	86.6	90.9					
		実績	67.8	65.2	67.7							
		達成率	91%	83%	82%	0%	0%					
県中部観光入込客数	万人	目標	220	230	240	250	260					
		実績	217	196								
		達成率	99%	85%	0%	0%	0%					
事業対象	キャンプ場等の利用者											
事業目的	町民の観光レクリエーション活動の場を確保し、中山間地域の振興と活性化を図ります。											
事業の主な実施状況	① 一向平キャンプ場の管理運営を指定管理者制度により行いました。 指定管理者：一向平森林保全協会   ② 鳥取県中部ウォーキングコース旅行商品化整備事業を活用して施設整備を行いました。 ・駐車場コンクリート壁修繕工事 ・公衆トイレ洋式化工事											
成果と課題	<b>【前年度課題の概要】</b> ① 自然景観のほか食(一向そば、バーベキュー等)の情報なども広報素材として広める必要があります。											
	<b>【成果及び前年度課題に対する対応】</b> ① 前年度との観光入込客の比較 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>28年度</td> <td>7,201人</td> </tr> <tr> <td>29年度</td> <td>8,766人</td> </tr> </table> ② 大山開山1300年祭のプレイヤーで、一向平キャンプ場においてもトレッキングを行うことで観光客に対してキャンプ場や大山滝を広くPRできました。								28年度	7,201人	29年度	8,766人
28年度	7,201人											
29年度	8,766人											
	<b>【次年度に向けての課題】</b> ① 大山滝の観光振興を含め一向平キャンプ場の施設のあり方の検討が必要です。											
所管課の評価	評価項目	必要性	妥当性	公平性	有効性	効率性	先駆性 独創性	必要性 住民ニーズ、事業の必要性は。	10,7,3,0			
		妥当性	公平性	有効性	効率性	先駆性・独創性	行政必須か、委託の可能性は。	10,7,3,0				
	評価点	公平性	有効性	効率性	先駆性・独創性	他	受益者の偏りはないか。	5,3,1,0				
		有効性	効率性	先駆性・独創性	他	目標数値は達成できたか。	5,3,1,0					
合計点	7	3	3	1	1	1	コスト・人員効率はどうか。	5,3,1,0				
	16	総合評価	C	管理運営等について見直しを進めます。				A:事業拡充 B:現状維持 C:内容の見直し又は委託の検討 D:縮小・終期設定 E:休止・廃止				



【2日目】 3月17日（日）

⑤ 道の駅



施設一覧

施設番号	名称	所在地	建築年月	対象		延床面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)	建設 ・取得費 (千円)	施設管理体制		維持管理費(千円)				売上げ等情報			備考
				人口 (人)	面積 (km <sup>2</sup> )				管理手法	委託・指定先	29年度	28年度	来館者数	売上高	テナント数			
⑤-1	ポート赤碕物産館	別所252	H7年6月	—	—	370	7,289	25,900	直営・一部 委託	別紙「委託先シート」参照	3,785	3,132	408,721	445百万円	5	アグリポート、 日韓友好資 料館を含む		
⑤-2	物産館ことうら	別所1030-1	H23年10月	—	—	822	1,502	57,534	直営・一部 委託	別紙「委託先シート」参照	21,342	20,605	281,579	280百万円	3			





施設シート							平成30年度					
番号	⑤-1		名称	ポート赤碕物産館			<input type="checkbox"/> 単独館 <input checked="" type="checkbox"/> 複合館					
所在地		琴浦町大字別所252										
根拠条例等		「ポート赤碕物産館条例」平成16年9月1日、条例第171号)に基づく										
土地情報	所有面積	7,289 m <sup>2</sup>	地目	宅地		所管課	商工観光課					
	借地面積	— m <sup>2</sup>	借地元	—		作成責任者						
	総面積	7,289 m <sup>2</sup>	借地料	— 千円/年		財産区分	<input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 普通					
建物情報	延べ床面積	370 m <sup>2</sup>	所有区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 借用		構造	RC					
	建設・取得	7年 6月 (建設・取得)	設計者			IS値						
	補助金有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				階数	1F					
	借用元	—				借用金額	— 千円/年					
	建設・取得額	25,900 千円		取得経緯								
	地方債残高	<input type="checkbox"/> 有 (残高 円) 償還 ( 年/ 年) <input checked="" type="checkbox"/> 無										
	改修等	改修時期・内容・金額	<input type="checkbox"/> 耐震 <input type="checkbox"/> 大規模改修 <input type="checkbox"/> バリアフリー化 <input type="checkbox"/> 省エネ対応									
設置目的		本町の活性化を図るための施設として設置										
実施事業		テナント入居(ローソンポプラ) * 空きテナント西側1箇所あり										
主な利用者(複数選択可)		<input type="checkbox"/> 官公庁利用 <input type="checkbox"/> 主催事業 <input type="checkbox"/> 登録団体 (団体数: ) <input type="checkbox"/> 町内一般企業、団体 <input type="checkbox"/> 町外一般企業、団体 <input checked="" type="checkbox"/> 町民 <input checked="" type="checkbox"/> 町外住民 <input type="checkbox"/> その他 ( )										
利用の制限		なし										
開館日数		365 日/年	休館日	なし								
開館時間		午前6時 ~ 午後8時										
管理体制		<input checked="" type="checkbox"/> 直接管理 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 住民等の自主管理										
		委託先： 有限会社 ポート赤碕〔町の三セク〕 委託内容： 施設の維持管理										
施設の概要	名称	その他施設		名称			名称					
	床面積	370 m <sup>2</sup>	部屋数	1	床面積	m <sup>2</sup>	部屋数		床面積	m <sup>2</sup>	部屋数	
	名称			名称			名称					
	床面積	m <sup>2</sup>	部屋数		床面積	m <sup>2</sup>	部屋数		床面積	m <sup>2</sup>	部屋数	
	名称			名称			名称					
	床面積	m <sup>2</sup>	部屋数		床面積	m <sup>2</sup>	部屋数		床面積	m <sup>2</sup>	部屋数	
	名称			名称			名称					
床面積	m <sup>2</sup>	部屋数		床面積	m <sup>2</sup>	部屋数		床面積	m <sup>2</sup>	部屋数		
ハード(施設維持管理) ソフト(実施事業) にかかる人員		正規職員	嘱託職員等	委託業者	指定管理者	住民等の自主管理	その他	合計				
	ハード	人	0.4 人	人	人	人	人	0.4 人				
	ソフト	0.1 人	人	人	人	人	人	0.1 人				
	合計	0.1 人	0.4 人	0.0 人	0.0 人	0.0 人	0.0 人	0.5 人				

		30年度（予算）	29年度（決算）	28年度（決算）	27年度（決算）				
総支出		4,089 千円	3,785 千円	3,132 千円	3,408 千円				
維持管理費	財源内訳	収入合計	2,769 千円	2,536 千円	2,726 千円	2,557 千円			
		使用料・手数料	2,769 千円	2,536 千円	2,726 千円	2,557 千円			
		国県補助金	千円	千円	千円	千円			
		その他（ ）	千円	千円	千円	千円			
		一般財源	1,320 千円	1,249 千円	406 千円	851 千円			
支出内訳（平成29年度分）									
人件費：1,078千円 委託料：千円 光熱水費：千円 修繕料：382千円 （修繕内容：屋根修理等）			指定管理料のうち管理委託分：千円 その他（施設管理費負担金等）：2,325千円  ▼参考 減価償却費：854千円 地方債の元利償還：千円						
収入内訳（平成29年度分）									
土地使用料（JA）		120千円							
テナント使用料		2,416千円							
利用状況	各部屋別稼働率	名称	平日	%	土日祝	%			
		午前	%	午後	%	夜間	%	合計	%
		名称	平日	%	土日祝	%			
		午前	%	午後	%	夜間	%	合計	%
		名称	平日	%	土日祝	%			
		午前	%	午後	%	夜間	%	合計	%
自己評価・特記事項等		<p>平成6年に道の駅ポート赤碕として開設。地域経済、文化、産業が明るく活気のあるまちづくりを理念に物産館、ふれあい広場（遊具）、日韓友好交流公園など一体的に整備を行なった。平成23年に山陰道が開通し、交通量が減っているが、グルメストリートや地域観光資源を活用し、交流人口の増加を目指している。</p> <p>▼テナント等  (1) ポート赤碕物産館（ローソン）  土地：琴浦町 建物：琴浦町 * 町へテナント料  (2) あぐりポート琴浦  土地：琴浦町 建物：JA * 町へ土地使用料  (3) ポート赤碕物産館（漁協）  土地：漁協 建物：漁協</p>							

委託・指定管理・補助 対象団体シート (概要説明書)

予算事業名	ポート赤碕物産館		事業開始年度	平成6年度
団体名	有限会社ポート赤碕			
団体への支出根拠 (選定経過等、支出先の妥当性)	第3セクター方式により、「ポート赤碕物産館」施設の維持管理を行っている。 維持管理内容:施設管理費(トイレ清掃)・ゴミ清掃費・保守点検・電気料など			
当該事業の団体における収支状況	収入		支出	
	国からの財政支出金	千円	施設管理費	4,661 千円
	県からの財政支出金	千円	広告宣伝費	156 千円
	市町村からの財政支出金	千円	負担金	169 千円
	その他 (経費負担受入)	11,368 千円	電気料	5,936 千円
	その他 (その他)	105 千円	保守点検費	226 千円
	その他 ( )	千円	租税公課	134 千円
	その他 ( )	千円	その他	176 千円
	総計	11,473 千円	総計	11,458 千円

※委託料は設計ベースのため、収入と一致しない場合あり。

団体概要	有限会社ポート赤碕 定款目的:不動産の賃貸借及び維持管理 レストラン及び喫茶店の経営 焼肉レストランの経営 和食飲食店の経営 コンビニエンスストアの経営 海産物・農産物・土産物品の販売 資本総額:500万円(ローソン200万円・漁協100万円・JA鳥取中央100万円・琴浦町100万円)									
	資本金	5,000 千円	役員	(単位:人)	常勤	うち (出向/OB)	非常勤	うち (出向/OB)	監事	うち (出向/OB)
	町出資金	1,000 千円		役員			3	1	1	1
	出資比率	20 %		職員						
団体全体の収支状況	収入		支出							
	国からの財政支出金	千円	施設管理費	4,661 千円						
	県からの財政支出金	千円	広告宣伝費	156 千円						
	市町村からの財政支出金	千円	負担金	169 千円						
	その他 (経費負担受入)	11,368 千円	電気料	5,936 千円						
	その他 (その他)	105 千円	保守点検費	226 千円						
	その他 ( )	千円	租税公課	134 千円						
	その他 ( )	千円	その他	176 千円						
	総計	11,473 千円	総計	11,458 千円						
		収支差							15 千円	
特記事項										
財務諸表URL										



施設シート							平成30年度			
番号	⑤-2		名称	物産館ことうら			<input type="checkbox"/> 単独館 <input checked="" type="checkbox"/> 複合館			
所在地	琴浦町大字別所1030-1									
根拠条例等	「物産館ことうら条例」(平成23年9月22日、条例第21号)に基づく									
土地情報	所有面積	1,502.00 m <sup>2</sup>	地目	宅地		所管課	商工観光課			
	借地面積	— m <sup>2</sup>	借地元	—		作成責任者				
	総面積	1,502.00 m <sup>2</sup>	借地料	— 千円/年		財産区分	<input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 普通			
建物情報	延べ床面積	821.92 m <sup>2</sup>	所有区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 借用		構造	S			
	建設・取得	23年10月 (建設・取得)		設計者			IS値			
	補助金有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				階数	1F			
	借用元	—				借用金額	— 千円/年			
	建設・取得額	57,534 千円		取得経緯						
	地方債残高	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (残高268,447,697円) 償還 ( 7年/ 15年) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 耐震 <input type="checkbox"/> 大規模改修 <input type="checkbox"/> バリアフリー化 <input type="checkbox"/> 省エネ対応								
	改修等	改修時期・内容・金額								
基本情報	設置目的	本町の観光情報の発信および地域特産品の紹介を通して、観光振興および地域の活性化を図るための施設として設置。								
	実施事業	テナント入居(赤碕町漁協・JA鳥取中央・琴浦うまいもんや) * 空きテナント西側1箇所あり								
	主な利用者(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 官公庁利用 <input type="checkbox"/> 主催事業 <input type="checkbox"/> 登録団体 (団体数: ) <input type="checkbox"/> 町内一般企業、団体 <input type="checkbox"/> 町外一般企業、団体 <input checked="" type="checkbox"/> 町民 <input checked="" type="checkbox"/> 町外住民 <input type="checkbox"/> その他 ( )								
	利用の制限	なし								
	開館日数	365 日/年	休館日	テナントについては、年末年始の休業あり						
	開館時間	午前9時 ~ 午後6時								
	管理体制	<input checked="" type="checkbox"/> 直接管理 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託(一部) <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 住民等の自主管理								
		ゴミ収集委託業務：有限会社 伊藤清掃 349,920円 清掃委託業務：港ビルサービス 4,416,420円								
	施設の概要	名称	陳列所・展示室		名称			名称		
		床面積	822 m <sup>2</sup>	部屋数	1	床面積	m <sup>2</sup>	部屋数	床面積	m <sup>2</sup>
名称				名称			名称			
床面積		m <sup>2</sup>	部屋数		床面積	m <sup>2</sup>	部屋数	床面積	m <sup>2</sup>	
名称				名称			名称			
床面積		m <sup>2</sup>	部屋数		床面積	m <sup>2</sup>	部屋数	床面積	m <sup>2</sup>	
名称				名称			名称			
床面積		m <sup>2</sup>	部屋数		床面積	m <sup>2</sup>	部屋数	床面積	m <sup>2</sup>	
ハード(施設維持管理) ソフト(実施事業) にかかる人員		正規職員	嘱託職員等	委託業者	指定管理者	住民等の自主管理	その他	合計		
	ハード	0.1 人	人	人	人	人	人	0.1 人		
	ソフト	人	人	人	人	人	人	人		
	合計	0.1 人	0.0 人	0.0 人	0.0 人	0.0 人	0.0 人	0.1 人		

		30年度（予算）	29年度（決算）	28年度（決算）	27年度（決算）				
総支出		18,250 千円	21,975 千円	21,256 千円	11,050 千円				
維持管理費	財源内訳	収入合計	12,749 千円	12,943 千円	12,301 千円	12,459 千円			
		使用料・手数料	12,749 千円	12,943 千円	12,301 千円	12,459 千円			
		国県補助金	千円	千円	千円	千円			
		その他（ ）	千円	千円	千円	千円			
		一般財源	5,501 千円	9,032 千円	8,955 千円	0 千円			
支出内訳（平成29年度分）									
人件費 : 651千円 委託料 : 5,559千円 光熱水費 : 8,235千円 修繕料 : 4,261千円 （修繕内容：塔屋看板修繕等）		その他（消耗品等） : 3,269千円 指定管理料のうち管理委託分 : 千円 ▼参考 減価償却費 : 1,553千円 地方債の元利償還 : 千円							
収入内訳（平成29年度分）									
テナント電気代		7,247千円							
テナント使用料等		5,696千円							
利用状況	各部屋別稼働率	名称	平日	%	土日祝	%			
		午前	%	午後	%	夜間	%	合計	%
		名称	平日	%	土日祝	%			
		午前	%	午後	%	夜間	%	合計	%
		名称	平日	%	土日祝	%			
		午前	%	午後	%	夜間	%	合計	%
自己評価・特記事項等	<p>平成23年山陰道の開通にあたり、観光情報等の発信ができる施設「物産館ことうら」を整備した。琴浦PAの利用を活性化させるとともに町の特産品、観光情報等を積極的にPRを行い、国道9号線の空洞化を防ぎ観光及び地域産業の振興に寄与している。</p> <p>平成29年「道の駅琴の浦」として登録され、観光交流情報窓口を整備し、観光協会職員による観光案内が可能となった。</p> <p>▼テナント等 ※町へのテナント料            (1)うまいもんや            (2)赤碕町漁協            (3)アグリポート琴浦2号店</p> <p>▼その他            国交省所有の地域情報提供施設へ琴浦町観光協会が常駐し、観光案内を実施。</p>								

委託先シート			平成29年度
委託内容	委託先	委託金額	事業者選定方法
琴浦PA公衆トイレ・観光交流情報提供窓口施設清掃委託料	港ビルサービス	2,558 千円	指名競争入札
物産館ことうら清掃委託業務（情報コーナー等）	港ビルサービス	1,824 千円	指名競争入札 （長期継続契約2年目）
物産館ことうらゴミ収集委託料	有限会社 伊藤清掃	350 千円	随意契約
物産館ことうら警備保安委託料	北陽警備保障株式会社	35 千円	随意契約
観光交流情報提供窓口警備保安委託料	北陽警備保障株式会社	32 千円	随意契約
物産館ことうら消防設備法定点検委託料	株式会社 上田商事	59 千円	随意契約
観光交流情報提供窓口警備機械設置委託料	北陽警備保障株式会社	16 千円	随意契約
自家用電気工作物保安業務	中部電気保安管理事務所	33 千円	随意契約
物産館ことうら電気保安委託料（空きテナント分）	中部電気保安管理事務所	4 千円	随意契約
道の駅「琴の浦」リニューアルオープン記念式典委託料	有限会社 寿テント	648 千円	随意契約





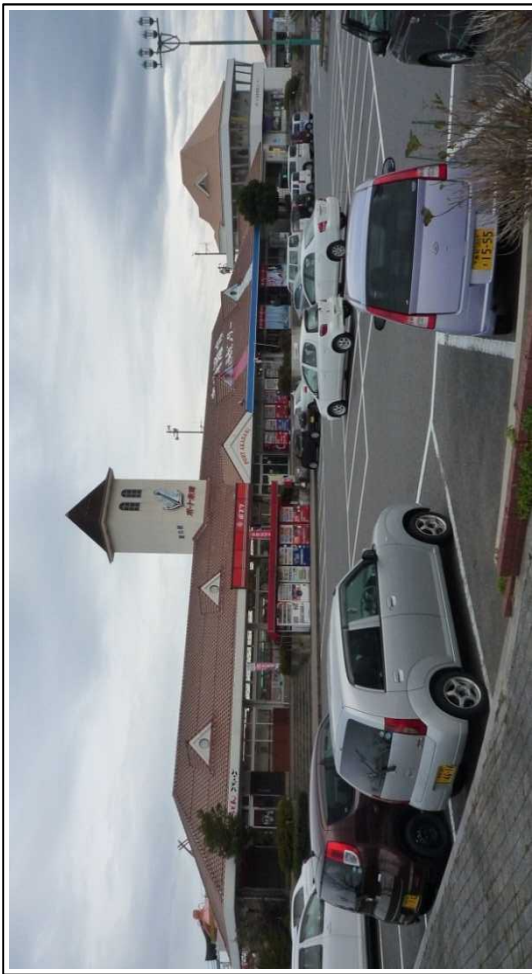
# 道の駅「ポート赤碕」基本情報

あかさき

## 《「道の駅」の概要》

- 設置者：琴浦町
- 所在地：鳥取県東伯郡琴浦町大字別所255番地
- 路線名：一般国道9号
- 道路管理者：国土交通省
- 整備手法：一体型
- 管理・運営者：琴浦町
- 供用：平成6年8月
- 全体面積：20,560㎡

## 《全景写真》



## 《道の駅登録情報》

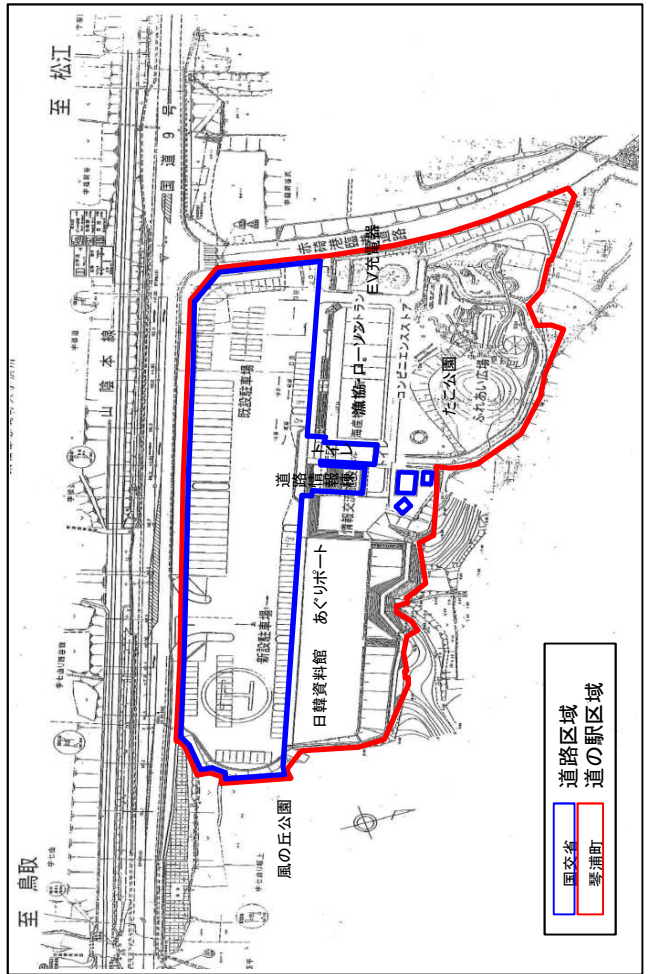
管理・運営者	管理・運営方法
琴浦町 (有)ポート赤碕	直営 第3セクター(建物部分)

(有)ポート赤碕(平成6年設立)  
 代表取締役 祇園行裕  
 出資金 500万円(50株)  
 出資者 株式会社ポプラ20株・赤碕町漁協10株  
 J A 鳥取中央 10株・琴浦町 10株

### 【経過】

平成6年8月 建物本体・トイレ・駐車場・ふれあい広場  
 平成6年11月 江原道交流記念碑設置  
 平成13年3月 情報コーナー・駐車場拡張  
 平成15年8月 日韓友好交流公園「風の丘」・日韓友好資料館  
 平成16年8月 あぐりポート琴浦

## 《平面図》



# 道の駅「<sup>あかさき</sup>ポート赤碕」施設紹介

《情報コーナー》



大型画面による提供(道路状況(CCTV)、テレビ)

《トイレ》



男女別トイレ、多目的トイレ24時間利用可能

《鮮魚直売センター》



地元漁港からあがる魚を主体に販売

《農畜産物直売所》



琴浦町内で収穫された農作物を販売

# 道の駅「<sup>あかさき</sup>ポト赤碕」 特長

【地域経済】鮮魚直売センターには、山陰沖で水揚げされた魚介類が30種類以上



【防災】防災拠点に指定。海拔表示で津波に対する注意を喚起



上：防災拠点指定の貼り紙表示



下：海拔表示

【観光】資料館、物産館、公園などの日韓友好施設を併設



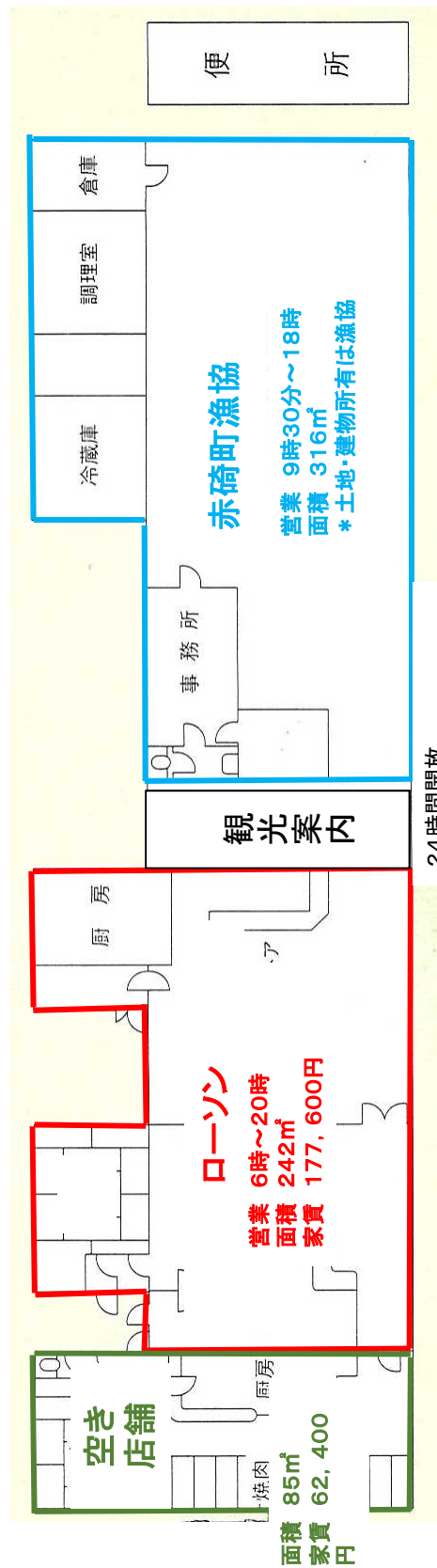
上：公園



下：物産館

【地域交流】敷地の北側には、雄大な日本海を望むことができる公園を整備。大きなタコの遊具やローラーすべり台などがあり、子どもたちに人気のスポット。





# 道の駅「琴の浦」基本情報

## 《「道の駅」の概要》

- 設置者：琴浦町
- 所在地：鳥取県東伯郡琴浦町別所1030番地1
- 路線名：一般国道9号 東伯・中山道路
- 道路管理者：国土交通省
- 整備手法：一体型
- 管理・運営者：琴浦町
- 供用：平成29年4月
- 全体面積：17,740㎡
- 駐車場：普通111台・大型35台・身障者用2台

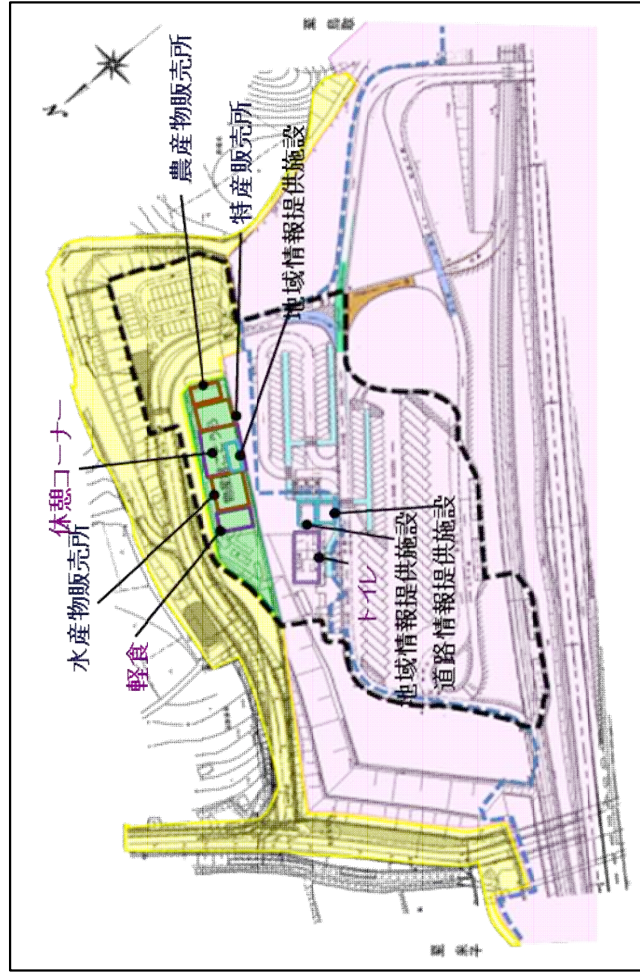
## 《管理運営》

管理・運営者	管理・運営方法
琴浦町	直営
○テナント賃借料	(当初予算 歳入12,749千円)
赤碕町漁協	160千円/月 *別途、備品賃借料58千円/月
うまいもんや	117千円/月
J A鳥取中央	61千円/月 *別途、備品賃借料13千円/月
テナント西	25千円/月
	*別途、各テナント電気代収入 29年度実績8,004,359円)
○主な管理費	(当初予算 歳出18,250千円)
光熱水費(電気代等)	予算額8,241,000円
*電気代は親メーター検針(中電)により町が一旦全額を支払い、子メーター検針(役場)により各テナントに請求を行う。	
ゴミ収集委託(伊藤清掃)	契約額 491,832円
道の駅清掃委託(港ビルサービス)	契約額 6,736,802円
消耗品(トイレットペーパーほか)	予算額 1,020,000円

## 《経緯》

- 平成23年 2月 山陰道(東伯中山道路)開通、琴浦PA供用
  - 平成23年10月 物産館ことから開業
  - 平成25年12月 山陰道(中山名和道路)開通
  - 平成26年 重点「道の駅」制度において、ポート赤碕を「地域センター型」・琴浦PAを「ゲートウェイ型」とする道の駅化への整備を検討
  - 平成28年 1月 道の駅「ことうら(仮)」が重点道の駅として登録
  - 平成28年 7月 道の駅の名称を公募により「琴の浦」に決定
  - 平成28年10月 道の駅「琴の浦」新規登録
  - 平成29年 4月 道の駅「琴の浦」オープン
- 駐車場拡張・道路情報提供施設(町観光協会移転)

## 《平面図》



# 道の駅「<sup>こよ</sup>琴の浦」施設紹介

《情報提供施設》



《トイレ》



《農林産物直売所》



《特産品・土産販売所》



# 道の駅「琴の浦」特長

## 【観光総合窓口】

### 観光コンシェルジュの設置

○山陰道整備後、現道沿線の活力が減退する中、観光交流情報提供窓口等を設置して、地域の住民活動とも連動したホスピタリティ“おもてなしカ”の向上を図る。



道路・観光交流情報提供窓口



観光交流情報窓口には、町観光協会職員が常駐し、様々な情報を発信・提供



町観光ガイドの会によるおもてなし

## 【産業振興】

### 琴浦ブランドの確立

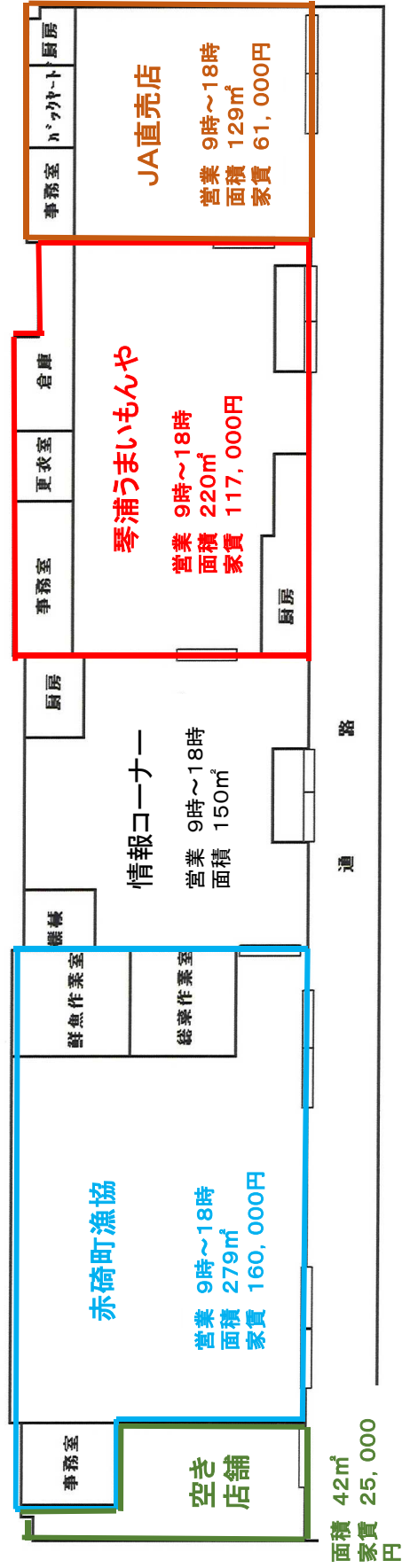
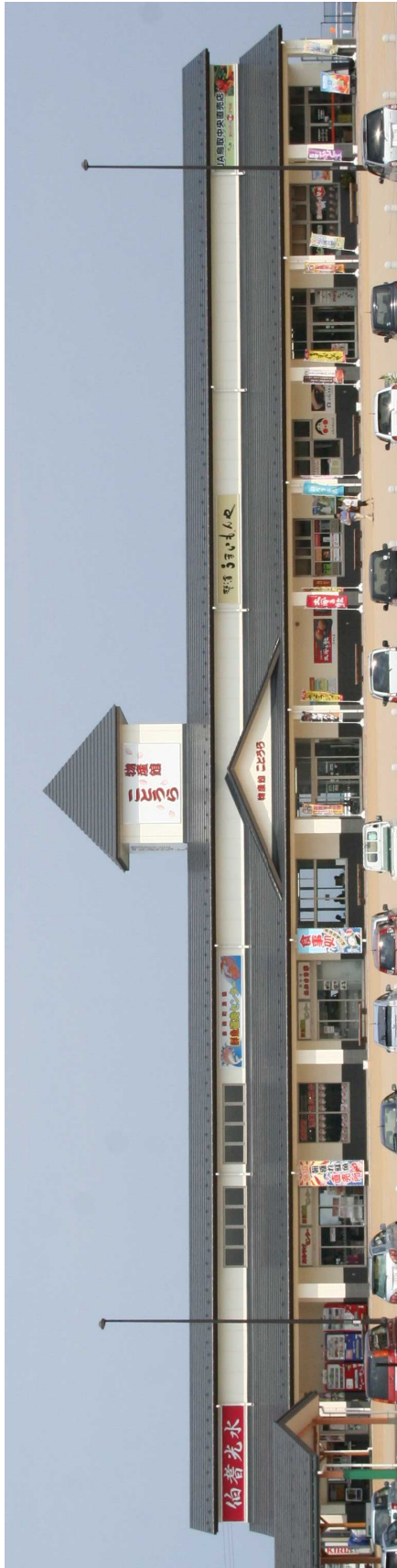
○山陰道に直結する地域内外の対流拠点としての情報発信力や観光誘客力を高め、既存の地域センター型「道の駅」等との連携により、当地ならではの食素材（魚・牛乳・和牛）を活用した「琴浦ブランド」の確立に向けた地産地消を推進し、地域活力の増進を図る。



ぐるめウオークイベントの開催  
〔琴浦グルメめぐるウオーク〕



琴浦グルメ新作発表  
〔とっとり琴浦グランサマーモン〕





**平成 29 年度 事業成果説明書 兼 評価書**

事業番号	408	事業名	道の駅ポート赤碕運営管理			会計区分	一般会計		
担当課	商工観光課		担当係	観光係		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
年度	最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	事業費財源内訳 (千円)					備考 (その他収入の内訳)	
			国庫支出金	県支出金	その他収入	起債	一般財源		
平成29年度	3,867	3,784	0	0	2,536	0	1,248	使用料	
平成29年度(明許)	0	0	0	0	0	0	0		
経費の内訳	賃金 1,078千円、負担金・補助金及び交付金 2,155千円、その他 551千円								
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(計画)	31(計画)		
年間観光入込客数	万人	目標	74.8	78.6	82.5	86.6	90.9		
		実績	67.8	65.2	67.7				
		達成率	91%	83%	82%	0%	0%		
県中部観光入込客数	万人	目標	220	230	240	250	260		
		実績	217	196					
		達成率	99%	85%	0%	0%	0%		
事業対象	施設利用者								
事業目的	観光情報の発信及び地域特産品の紹介を通して、観光振興及び地域の活性化を図ります。								
事業の主な実施状況	① 道の駅施設のトイレ清掃など適切な維持管理を行いました。 								
成果と課題	<b>【前年度課題の概要】</b> ① 山陰道からの誘客方法の形成が必要です。  <b>【成果及び前年度課題に対する対応】</b> ① デジタルスタンプラリーの参加など、道の駅の情報発信を行いました。 道の駅ポート赤碕 入込客数 301,124人  <b>【次年度に向けての課題】</b> ① 道の駅「琴の浦」のスマートインター化を活かして、ポート赤碕への交流人口の増加を目指します。								
所管課の評価	評価項目	必要性	妥当性	公平性	有効性	効率性	先駆性 独創性	必要性 住民ニーズ、事業の必要性は。	10,7,3,0
	評価点	10	0	5	3	3	1	妥当性 行政必須か、委託の可能性は。	10,7,3,0
		合計点	22	総合 評価	B	施設管理のあり方について検討を行います。		公平性 受益者の偏りはないか。	5,3,1,0
								有効性 目標数値は達成できたか。	5,3,1,0
							効率性 コスト・人員効率はどうか。	5,3,1,0	
							先駆性・独創性 他の見本となりえるか。	5,3,1,0	
								A:事業拡充 B:現状維持 C:内容の見直し又は委託の検討 D:縮小・終期設定 E:休止・廃止	

**平成 29 年度 事業成果説明書 兼 評価書**

事業番号	1079	事業名	道の駅琴の浦管理運営事業				会計区分	一般財源		
担当課	商工観光課		担当係	観光係		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費	
年度	最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	事業費財源内訳 (千円)					備考 (その他収入の内訳)		
			国庫支出金	県支出金	その他収入	起債	一般財源			
平成29年度	21,593	21,324	0	0	12,943	8,800	11,698	使用料		
平成29年度(明許)	13,276	12,117	0	0	0	0	0			
経費の内訳	需用費 13,430千円、役務費 1,729千円、委託料 5,559千円、その他 606千円 (工事請負費 1,540千円、備品購入費 793千円、負担金 9,784千円)									
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(計画)	31(計画)			
年間観光入込客数	万人	目標	74.8	78.6	82.5	86.6	90.9			
		実績	67.8	65.2	67.7					
		達成率	91%	83%	82%	0%	0%			
県中部観光入込客数	万人	目標	220	230	240	250	260			
		実績	217	196						
		達成率	99%	85%	0%	0%	0%			
事業対象	施設利用者									
事業目的	観光情報の発信及び地域特産品の紹介を通して、観光振興及び地域の活性化を図ります。									
事業の主な実施状況	① 4月にリニューアルオープンした道の駅「琴の浦」オープン記念式典を開催しました。 町観光協会を道の駅内に移設しました。 テナントによりオープン記念セールが開催されました。 									
成果と課題	<b>【前年度課題の概要】</b> ① 観光窓口を活用したグルメのまちとしての認知度の向上 ⇒物産館ことうら各店舗を主体とした商品開発と広報の充実 ② 民間活力導入のための道の駅の管理運営の委託 ⇒観光協会等への委託することによるイベント等の実施 ③ 国道9号と山陰道の接続による2つの道の駅の連携強化 ⇒接続へ向けた関係機関との連携強化									
	<b>【成果及び前年度課題に対する対応】</b> 道の駅登録による認知度アップが図られました。 各種観光マップやカーナビなどへの対応等 周辺の再整備による集客増が見込まれます。									
	<b>【次年度に向けての課題】</b> 道の駅「琴の浦」のスマートインター化を活かして交流人口の増加を目指します。									
	③ 道の駅のロゴを作成し、物産館ことうらの塔屋にライトアップ看板を設置しました。									
所管課の評価	評価項目	必要性	妥当性	公平性	有効性	効率性	先駆性 独創性	必要性 住民ニーズ、事業の必要性は。	10,7,3,0	
	評価点	10	7	3	1	3	3	妥当性 行政必須か、委託の可能性は。	10,7,3,0	
	合計点	27	総合評価	B	観光・商工振興を推進する上で継続すべき事業である。情報発信の拠点としての活用方法が最重要課題であり、先駆的な取組みを検討する必要があります。			公平性 受益者の偏りはないか。	5,3,1,0	
								有効性 目標数値は達成できたか。	5,3,1,0	
							効率性 コスト・人員効率はどうか。	5,3,1,0		
							先駆性・独創性 他の見本となりえるか。	5,3,1,0		
							A:事業拡充 B:現状維持 C:内容の見直し又は委託の検討 D:縮小・終期設定 E:休止・廃止			

## 平成 29 年度 事業成果説明書 兼 評価書

事業番号	408	事業名	道の駅ポート赤碕運営管理				会計区分	一般会計		
担当課	商工観光課		担当係	観光係		事業区分	□新規 ■継続			
予算区分	款	6	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費	
年度	最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	事業費財源内訳 (千円)					備考 (その他収入の内訳)		
			国庫支出金	県支出金	その他収入	起債	一般財源			
平成29年度	3,867	3,784	0	0	2,536	0	1,248	使用料		
平成29年度(明許)	0	0	0	0	0	0	0			
経費の内訳	賃金 1,078千円、負担金・補助金及び交付金 2,155千円、その他 551千円									
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(計画)	31(計画)			
年間観光入込客数	万人	目標	74.8	78.6	82.5	86.6	90.9			
		実績	67.8	65.2	67.7					
		達成率	91%	83%	82%	0%	0%			
県中部観光入込客数	万人	目標	220	230	240	250	260			
		実績	217	196						
		達成率	99%	85%	0%	0%	0%			
事業対象	施設利用者									
事業目的	観光情報の発信及び地域特産品の紹介を通して、観光振興及び地域の活性化を図ります。									
事業の 主な 実施状況	<p>① 道の駅施設のトイレ清掃など適切な維持管理を行いました。</p> 									
成果と 課題	<b>【前年度課題の概要】</b>									
	① 山陰道からの誘客方法の形成が必要です。									
	<b>【成果及び前年度課題に対する対応】</b>									
① デジタルスタンプラリーの参加など、道の駅の情報発信を行いました。 道の駅ポート赤碕 入込客数 301,124人										
<b>【次年度に向けての課題】</b>										
① 道の駅「琴の浦」のスマートインター化を活かして、ポート赤碕への交流人口の増加を目指します。										
所管課の 評価	評価項目	必要性	妥当性	公平性	有効性	効率性	先駆性 独創性	必要性 住民ニーズ、事業の必要性は。 10,7,3,0		
	評価点	10	0	5	3	3	1	妥当性 行政必須か、委託の可能性は。 10,7,3,0		
	合計点	22	総合 評価	B	施設管理のあり方について検討を行います。			公平性 受益者の偏りはないか。 5,3,1,0		
								有効性 目標数値は達成できたか。 5,3,1,0		
								効率性 コスト・人員効率はどうか。 5,3,1,0		
								先駆性・独創性 他の見本となりえるか。 5,3,1,0		
								A:事業拡充 B:現状維持 C:内容の見直し又は委託の検討 D:縮小・終期設定 E:休止・廃止		